

シリーズⅣ コダーイ・システムによる

第5回 福岡ソルフェージュ・合唱セミナー

より美しく豊かな響きを求める合唱のための講座です。清潔なイントネーションでうたうこと、お互いの声部を聴き合うことの大切さ、ソルミゼーション(移動ド唱法)でうたうことの意義など、特にアカペラでうたう合唱にかかせない大切なポイントについて、コダーイのコンセプトを通して陣内 直先生よりご指導頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

日程		合唱	ソルフェージュ		指揮法
第1回	-2016年- 7/23(土)・24(日)	・女声合唱曲 ・混声合唱曲 ※ 曲目 裏面参照	基礎編	・コダーイシステムによるソルミゼーションの意義 ・ソルミゼーションのやり方 ・ハンドサイン・333の練習曲	・「音楽を身体で表現する」ということを目標にし、受講前の準備も大事なプロセスとしてアドバイスをします。 ・受講曲は裏面の合唱曲目から選曲し、事前に講師とご相談ください。
第2回	11/26(土)・27(日)				
第3回	-2017年- 3/25(土)・26(日)	第4回より追加 グレゴリオ聖歌	初級編	・初歩的な和声と初歩的な対位法をソルミゼーションで学ぶ。 ・フランク・オスカー “Hangzó Zeneelmélet” 「聞いて分かる音楽理論」から実践編	
第4回	7/29(土)・30(日)				
第5回	12/02(土)・03(日)	Hosanna filio David	応用編	・ハンガリーではどのように音楽が教えられているのか、その方法から音楽そのものの理解の仕方を考えるヒントを掴む。	
第6回	-2018年- 3/16(金)・17(土)				
♪	3/18(日)	九州キリスト教会館にてまとめの発表会 (詳細については後日お知らせします。)			

●シリーズⅣ 第4回 スケジュール

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
12/2(土)					女声合唱						
12/3(日)	ソルフェージュ				混声合唱				指揮法		

【日程】 第5回 2017年12月2日(土) 13:00-17:00 3日(日) 10:00-12:30 13:30-17:00 18:00-20:00

【会場】 福岡コダーイ芸術教育研究所 福岡市中央区天神 4-7-18 永島ビル 4F Tel/Fax 092-715-3155

【対象】 合唱指導者・器楽指導者・合唱経験者・コダーイ・システムの音楽教育に関心をお持ちの方

【定員】 30名

11月24日(金) 締切り

【申込方法】 郵便局の振込用紙通信欄に、第5回ソルフェージュ・合唱セミナー/講座名・お弁当(要・不要)と明記の上、下記の郵便局口座へお振り込み下さい。お振込みの確認後、受講票、楽譜をお送りします。

【振込先】 郵便局振替番号 01740-2-82860 「福岡コダーイ芸術教育研究所」

【受講料】

女声合唱・ソルフェージュ・混声合唱	女声合唱・ソルフェージュ・混声合唱・指揮法	指揮法聴講
2日間通し 一般 8,000円(学生 4,000円)	各一コマ 一般 3,000円(学生 1,500円)	一般 2,000円(学生 1,000円)

【問合せ先】 逸見 携帯 090-2583-1405 Fax 092-566-6915 E-mail yumihemmi@jcom.home.ne.jp ★→@



主催：福岡ソルフェージュ・合唱セミナー実行委員会

後援：日本コダーイ協会・福岡コダーイ芸術教育研究所

【講師紹介】 陣内 直 (じんのうち ただし)

1993年よりハンガリー留学。二年間、ケチケメートのコダーイ音楽教授法研究所にて学び、ディプロマ取得。1995年、リスト音楽院、合唱指揮科に在籍し、2000年、リスト音楽院卒業と同時に、日本人として初めて合唱指揮と音楽教員、及び音楽理論教員のデュプロマを取得する。2006年より日本コダーイ協会主催のセミナー他、各地でのレクチャーは好評を博す。

チェンバロ・通奏低音を岩淵恵美子氏に、古楽演奏法を宇田川貞夫氏に師事。2011年に、フランス ソレムの、サン・ピエール修道院にて、グレゴリオ聖歌の唱法について、カントール(合唱長)であるイヴ・マリー・ルリエール氏から直々に教えを受け、研鑽をつむ。

現在、札幌大谷大学非常勤講師。ソルフェージュと指揮法を指導。その他、多くの合唱団の指導、指揮を担当。日本コダーイ協会理事。札幌音楽家協議会会員。2012年7月、東京混声合唱団札幌特別演奏会に於いてハンガリーの現代作曲家、ジュンジュシ・レヴェンテ作曲「美しく～愛と欲望のうた～」を東京混声合唱団と日本初演。2013年10月、東京混声合唱団第231回定期演奏会にて指揮。北海道、札幌市在住。

●合唱曲目 (シリーズⅣを通して全曲歌います。)

女声合唱曲		
1.	本澤陽一	「わらべうたによる合唱曲集3」より 「かなへびこ」
2.	本澤陽一	「わらべうたによる合唱曲集3」より 「はいってでて」
3.	Rautavaara	「ガルシア・ロルカの詩による組曲」より 「つきがのぼれば」
4.	Kodály	A Süket Sógor 「つんぼの兄さん」
5.	Kodály	A 150 Genfi Zsoltár 「詩篇 150」
6.	Okeghem	Missa Sine Nomine より Kyrie 「主よあわれみ給え」
7.	Praetorius	III Laudate 「主を誉めたたえよ」
8.	Praetorius	V Confitebor 「主を誉めまつる」
9.	Bartók	「子どもと女声の為の27の合唱曲より」 Leánykéró 「嫁とりの唱」
混声合唱曲		
10.	Clemens non Papa	Ave Maria 「アヴェ・マリア」
11.	Gasparini	Adoramus te, Christe 「御身を崇めん、キリストよ」
12.	Claude le Jeune	Le beau de monde 「この世の美しきものは全て」
13.	Kodály	Adventi Enek 「来たれ、エマヌエル(救世主)」
14.	Claude le Jeune	La belle Aronde 「美しい燕」

●ソルフェージュ資料一覧

基礎編
<ul style="list-style-type: none"> ・コダーイシステムによるソルミゼーションの意義 ・ソルミゼーションのやり方 ・ハンドサイン ・3 3 3の練習曲から No.17 No.18 No.19 No.41 No.42 No.82 No.83 No.159 No.160 No.221 No.224 No.229 No.306 No.319 No.332
初級編
<ul style="list-style-type: none"> ・初歩的な和声と初歩的な対位法を、ソルミゼーションで学ぶ。 ・フランク・オスカー “Hangzo Zeneelmelet” 「聞いて分かる音楽理論」から 実践編 第1章～第4章 ・122のビチニア No.19 ～ No.26
応用編
<ul style="list-style-type: none"> ・ハンガリーではどのように音楽が教えられているのか、その方法から音楽そのものの理解の仕方を考えるヒントを掴む。 ・セーニ・エルジェーベト “Musical reading and writing” から レッスン 28 「fiの教え方」 レッスン 40 「最初の和声」 レッスン 54 「異名同音の教え方」

●指揮法受講者は合唱曲より選曲して下さい。

●第2回より、下記の合唱曲が追加。

〈 No.9/No.14 〉

●第4回より、下記のグレゴリオ聖歌が追加。

Hosanna filio David 「ダヴィデの息子にホサンナ」